

にじのかけはし

第32号

○発行年月日
平成27年10月30日
○発行
社会福祉法人
安房広域福祉会
〒294-0231
千葉県館山市中里288-1
TEL 0470-28-2422
FAX 0470-28-2424
<http://www.nakazato.or.jp/>



陶芸に挑戦！

ふれあい祭

平成27年 11月3日(火) 10時30分

●会場

中里ワークホーム駐車場・
中里の家駐車場・多目的ホール
※雨天決行 中里ワークホーム
多目的ホール及び食堂

●イベント

・館山三中吹奏楽他予定
・バザー(保護者会主催)11時30分
・福引(五〇〇円お買い上げ毎に1回)
・バナナ叩き売り

●無料配布

・新米すくい取り(11時)
・紅白もち(14時)

●模擬店

・保護者会販売
・焼き芋
・杏仁豆腐
・ラーメン
・焼きそば
・ミニチャーシュー丼
・フライドポテト
・祭礼研究会による子供向けブース
(3種類位を予定)
・マジックバルーン
・ふれあいシヨップ平砂浦
(アイス・ジュース・切り花他)予定



中里の家

中里ワークホーム

8月5日

中里ふれあい夏祭り

実行委員長 小原 美由紀



▲楽しいー!!

3年振りに中里のグラウンドに大きな花火が打ち上がりました。目うばわれる程の花火も喜んでいただけましたが、夏祭りといえば夜店で食べる王道の焼きそば？中里ラーメン？暑い日にピツタリのかき氷？ついつい食べ過ぎてしまう様な雰囲気の中、夜店には沢山の行列ができました。

太鼓に合わせてスタートした中里の山車が動きます。夏祭りにピツタ



▲夏といえば盆踊り♪

リの衣装に着替えた皆さんが集まって山車を引き、利用者の方が声を出してくれた木遣りはお祭りムードを一段と盛り上げました。

夜店には、ボランティアの方に多数協力していただき、金魚すくいやお菓子をかけたゲーム、水風船と子供達にも大人気でした。

続いて、ステージを華麗に舞って下さった20名の学生フラメンコ連盟の皆さん。生演奏のギター・歌・踊りで迫り来るフラメンコの情熱を感じながら利用者の皆さんも一緒に踊る事ができました。

ドラえもん音頭は2年振りの復活



▲ドラえもん音頭はじまるよ!!

です。練習の期間から職員と共に楽しく参加され、今年の中里に沢山のドラえもんが現れました。抽選会が始まる頃になると、自然と皆さんがステージ前に集まるようになりました。今年の一等の景品は2本です。当選された方の笑顔を見ると、来年ももっと喜んでいただけるような景品をご用意させていただきたいと思います。

800名を超える来場者の皆様を迎える事ができた中里の夏祭りが終了しました。準備からご協力下さった地域の方々、又来場者の皆様も中里の夏祭りに足を運んで下さり、本

当にありがとうございました。来年もお誘い合わせのうえ、中里の夏祭りにお越し下さい。お待ちしております。

中里区の祭礼に参加して

落合 正文



▲力を合わせてソーレ!!

中里ワークホームのある中里区は8月10日がお祭りです。今年はず3年に一度の安房神社にたくさんの神輿が集まる年です。中里の八坂神社の神輿を朝早く安房神社へかついで行きました。安房神社でたくさんの神輿ともみあい、歌がよかったです。

ぼくは今年で5回目の参加です。中里区の皆さんによくしていただいていたよかったです。あと皆さんとなかよくなり、ビールも美味しくいただきました。この暑さで熱中症になる人がいなかったのでよかったです。来年も参加したいと思いました。

中里の家

いざ!! 中里一泊旅行へ

実行委員 小林 理恵

中里の家では、今年度は一泊旅行を9月29〜30日と10月6〜7日の2班に分けて実施致しました。天候にも恵まれ、まさに旅日和の両日でした。

1日目は、国宝に指定されている「鎌倉大仏」へ。皆さん、その大きさに目を奪われていました。

2日目は、「新江の島水族館」へ行き、イルカのショーやくらげのショーを見学し、手を叩いたり、大きな歓声をあげたりと笑顔に溢れていました。

ゆば御膳やアジフライ定食を味わい、宴会ではカラオケや催し物に楽しいひとときを過ごすことができました。

今回、多くのご家族の皆様にご参加頂き、無事に旅行を終えることができました。ありがとうございました。



▲大仏様 バンザ〜イ!!



▲楽しいなあ♪

中里ワークホーム

一泊旅行へ行ってきました

支援員 大出 貴博

10月8日、9日の2日間で一泊旅行へ行ってきました。今回の行き先は日光方面ということで、洪水被害や前日の台風など心配事が沢山ありましたが、無事に旅行を終えることができました。初日の日光江戸村では、江戸時代の風景に皆さん目を丸くして興味深そうに散策。忍者と一緒に記念撮影もできました。宿泊先のホテルでは恒例の宴会で大盛り上がり。飲み足らず、歌い足らず二次会へ突入!翌日は寝不足です。2日目はぶどう狩りと特産品の益子焼見学へ。両手で抱えきれないほどのお土産が。房州人はホントお土産好きですね。2日間を通して、終始皆さん楽しんでいました。



▲どれ食べようかな?

法人本部

人権を守る支援を

事務員 榎本 秀美

8月29日と9月5日、2回に分かれて虐待防止研修会が開催されました。延べ95名の職員が参加しました。

まず、川名法人本部事務局長から、そもそも虐待とはなにか、又、その実例などの講義がありました。

次に、グループに分かれ、参加者が意見を出し合いました。利用者の方々の人権に留意し、よりよい支援をしていきたいと思えます。



▲虐待防止研修会

中里ワークホーム

お米届いたよ

支援員 中田 真樹

今年夏は夏の長雨でお米の収穫が大変でした。田んぼがぬかって機械が入らなかつたのです。ようやく10月初め稲刈りを終えました。利用者の皆さん、お仕事お疲れ様でした。この写真は籾すりを終えて倉庫に到着したところ。新米はショップで売っていますので、皆さん買って下さいね。



▲沢山届きました。

桜の里

「あわの実」の皆さん
今年もありがとう

支援員 桜川 翔太

今年も「あわの実」の皆さんによる人形劇が7月7日の七夕の日に行われました。当日は中里の家・中里ワークホーム・こすもすの利用者の方も人形劇を見るために「桜の里」へ来しました。メインの演目の「ヘンゼルとグレーテル」では豪華なセットを使い、音響やセリフ回しも大変迫力のあるもので、見ている人たちも大喜びでした。その他の演目も、子供たちに大人気の妖怪ウオッチの曲に合わせてみんなで踊ったりするなど、盛りだくさんの内容となりました。今年で3回目を迎える人形劇は、多くの利用者の方が楽しみにしているイベントです。これからも人形劇を行っていただきたいと思います。忙しい中「あわの実」の皆様、お忙しい中ありがとうございました。

中里
ワークホーム

磯遊び

支援員 小高 夏美

7月20日、強い日差しの中、磯遊びに行ってきました。水着に着替えて準備ができたところで、中里ワークホームの近くの相浜海岸へ。暑い日だったので海水が冷たくとても気持ち良かったです。皆さん泳いだり、カニや魚などを探して楽しんでいました。

2時間程の短い磯遊びでしたが充実した時間を過ごすことができました。



▲ちょっと怖いけど...



▲貝を持って「ピース」

中里の家

夏季余暇

支援員 馬目 佳輔



▲暑い! 熱い!

8月13・15日、中里の家では毎年、お盆休み中にイベントを行っています。今年も、14日にケーキを食べ、15日に中庭でバーベキューを行いました。

14日はケーキ。皆さん頼張るようにして食べていました。あら、勢い余って鼻にクリームがついちゃっている方まで。いい笑顔が見られました。

15日バーベキュー当日は炎天下。暑い、暑い、そして熱い。でも、夏と言ったらやっぱりこれでしょう。準備が始まると積極的にお手伝いしてくれる利用者さん。もちろん、帽子とタオルに水分補給、熱中症対策は欠かせません。大きな鉄板を用意して早速調理開



始。へらを器用に使い、慣れたものです。おっと、食材がちよっと落っこちちゃったよ! まあ、そんな失敗もひとつの楽しみです。みなさんと協力して、なんとか完成。ピクニックテーブルに座って美味しくいただきました。いつもよりボリュームのある食事で、お腹いっぱいです。

暑い中、お疲れさまでした。来年も、夏休みならではのイベント、考えていかなきゃね。



▲みんなで協力



▲がんばりました!!

中里の家

頑張れ!! ジャイアンツ

支援員 水島 健介

8月20日より、利用者さんと職員にて、一泊旅行に出かけました。利用者さんのニーズに合わせて行き先を決めるのですが、今回は「野球観戦」。東京ドームにて、



▲さあ!! 試合開始!!

巨人対阪神戦を観戦する事となりました。

皆さん全員が巨人ファンという事で、ジャイアンツのユニフォームやタオル、更にグローブ(?)まで持参されている方もお



▲負けるなー!!

りました。皆さんの祈りが通じたのか、試合結果は見事ジャイアンツが勝利しました。自分も含め、皆で大喜び♪大興奮の内に、観戦を終える事ができました。

これからも、利用者の方のニーズに添えていける様な旅行を計画していきたいと思えます。



中里の家

動物とのふれあい

支援員 坂本 翠

9月14日に生活班の外出にてマザー牧場に行ってきました。天候も良く外出日和で一日楽しむことができました。

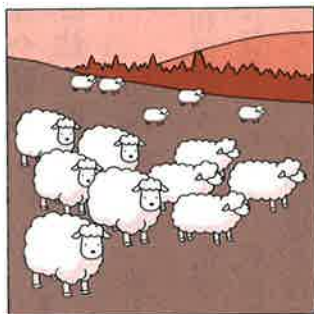
到着後、ちよつと昼食の時間だったので、外のベンチテーブルでお弁当を頂きました。景色が良く広々とした場所での食事で皆さんとても美味しそうに召し上がられていました。その後、子豚のレースを観ました。一番近くの場所で見ることができ、楽しめる利用者さんや勢いが良い子豚に驚かれています。利用者さんもあり、大変喜ばれておりました。また、動物と触れ合う場所があり、羊やフラビー等珍しい動物を目の前にし笑顔になられていました。

今回の外出は時間いっぱいゆっくりと過ごすことができました。利用者さんも終始楽しまれた様子で、有意義な一日となりました。今後も利用者の皆さんに楽し



▲小豚のレースはじまるよ!!

んで頂ける外出を計画していきたいと思えます。



中里の家

中里
ワークホーム

中里合同防災訓練

支援員 飯田 麻衣子



▲人員点呼



▲消火訓練



▲避難誘導



7月15日、中里の家と中里ワークホーム合同で、夜間想定での防災訓練を行いました。中里の家厨房からの火災想定で、夜間の少ない職員配置の中で、いかに早く、安全に利用者の方々に避難させることができるか、職員一人ひとりがイメージしながら訓練を行いました。

全員をデイルームに集めて、点呼を行い、みんな協力してグラウンドまで避難しました。利用者の方同士で手をつないで避難したり、自分のヘルメットをかぶって避難する方もいました。職員だけでなく、利用者の方たちにも協力して頂き、全員が安全にグラウンドまで避難することができました。

歩行が不安定な方、歩行器や車イスを使用している方、視界の狭い方：職員が避難誘導しなければ、逃げ遅れてしまう方がたくさんいるのが現状です。いつ起こるか分からない災害に備えて、日タイメージしながら過ごしていくことがとても大切なことだと改めて実感しました。

中里の家

しあわせの里へ研修に
参加させて頂きました

支援員 加藤 智大

現在、中里の家では利用者さんの高齢化が少しずつ進んでいるように感じられます。利用者さんにはご自身でできることは、可能な限り行って頂けるよう支援させて頂いております。しかし、高齢化に伴い介助技術の向上が必要だと感じ、しあわせの里へ研修に参加させて頂きました。

しあわせの里の利用者さんは車イスで生活されている方が多くおられます。その為施設自体が車イスで室内を行き来できるように考えられて造られております。車イスと一言で綴っておりますが、その方に合った車イスを一人ひとり作られております。

実際に横になった方を車イスへ移乗させて頂きました。移乗する利用者さんにより移乗方法は異なり、その人に最も合った方法で行っております。 (利用者さんと職員にとっても負担の少ない方法です。) 職員の腰を痛めぬよう専用の委員会を設け、整備面も考慮され、利用者さん・職員相方にとって暮らしやすい環境を整えておられました。

中里 ワークホーム

手作りデザート

栄養士 出山 卓也

なるべく新鮮なものを召し上がって頂きたいので、冷凍食品の使用は極力控え、可能な限り厨房職員で調理しています。

できあいのものを仕入れたら効率では有利ですが、どうしても同じような味になりますし、なによりコストがかかります。見た目も少なく感じます。これなら2個3個は食べられる！なんて思ったことはありませんか？手作りのデザートの量はだいたい100ccととてもポリユーマーです。

配食数が増え食数も増えてきました。しかし心強い厨房スタッフも増えました！

今後は保存料を使わず安心して喫食できる手作りデザートを増やしていくとともに残菜が少しでも減らせるようメニューを検討していきたいと思います。



▲みかん缶 de フルーツ寒天

実習生

中里ワークホーム での実習

田井 樹里

私は、9月7日～18日の2週間に中里ワークホームで実習させていただき多くの人と関わり、学ぶことの多い充実した実習になりました。

今までの実習は子どもを相手にすることがほとんどだったので初日はうまく関わったり話しかけることができるだろうか、と不安や緊張感もありました。しかし施設内へ入ると、利用者の方が声を掛けてくれて少しホッとした気持ちになりました。

2週間だと慣れる頃に実習が終わってしまい残念に思いますが、今回の実習での経験や感じたことを大切に、これからも励んでいきます。



中里の家

稼働班から

今年度から、稼働班は「作業班」「軽スポーツ班」に分かれて活動しています。昨年度までとは編成も大きく変わり、まだまだ戸惑いもありますが、利用者さん一人ひとりの特性に合わせた活動が提供できるよう、日々、試行錯誤しています。

【作業班】

主な活動内容としては、農園（野菜、草花）作業、空き缶リサイクル作業を中心に行っています。作業を通じて皆と協力し合いながら働くことの喜びと、同時に体を動かす楽しさを深めていただくことを目的として活動しています。

7月には、ふれあいショップ平砂浦で開かれた恒例の「あさがおり市」に、今年も朝顔を出品しました。

中里地区を始め、地域の皆様に缶回収のご協力をいただいている空き缶リサイクル作業では、洗浄、選別、プレス各工程に分かれ、文字通り汗水流して働いています。

畑では、もうすぐ、さつまいもの収穫です。今年の出来栄はどうか～？みなさんとっても楽しみにされています。

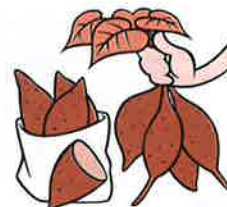
今後は、パンジー、ピオラの栽培を予定しています。

【軽スポーツ班】

軽スポーツ班とは？

今年度から新設されました。主な活動内容としては、近隣または郊外でのウォーキングやボール遊び、音楽に合わせたリズム体操やレクリエーションなどを実施しています。また、ゴミ拾いなどのボランティア活動も取り入れていきます。体を動かすことにより、身体機能の維持向上、また精神的なリフレッシュを図り、施設で生活することの楽しさを感じていただくことを目的として活動しています。

可能性はまだまだ未知数。職員も利用者さんもアイデアを出し合ってこれまでできなかったことにチャレンジしていきます。



桜の里

新車両購入しました

この度、千葉県共同募金会より、車両整備費の助成金を頂戴し車両を配備させていただきました。車椅子仕様であるため、車椅子をご利用の方はスムーズに乗降できるようになりました。有効に活用させていただきたいと思えます。

車 両 名	トヨタハイエースバン (車椅子仕様車)
総事業費総額	3,512,640円
助 成 額	1,822,000円
法人負担額	1,690,640円



▲車両購入しました

中里
ワークホーム

和麵家中里だより

和麵家中里では夏に新メニューとして「夏野菜の素揚げそば」をはじめました。さっぱりとしたつゆで夏野菜が添えられ好評でした。他にも、様々なおすすめメニューをご用意しております。秋から冬前にかけて長野産と北海道産の新そばを入荷予定です。そばの香りを一番楽しめる新そばの季節がきます。平日、祝日のランチに是非、和麵家中里へお越しください。スタッフ一同お待ちしております。

営業時間
月～金
開店 午前11時45分～
閉店 午後1時30分
(祝日も営業しております。)



中里の家

助成金で冷蔵庫購入

この度、館山市社会福祉協議会から平成27年度施設団体助成金として5万円をいただきました。これを受け、中里の家B棟に新しい冷蔵庫を購入しました。利用者さんの余暇活動としてお菓子づくりを行っていますが、材料の保管に活用させていただいております。また、この夏は利用者さんのジュースを冷やすのに大活躍でした。外の作業から帰ってきた後の冷えた一杯、最高ですよ～♪

これからも大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

編集後記

「にじのかけはし」発刊にあたっては、数か月前から委員会を開き、方針の決定、記事の収集を行います。繰り返し、繰り返し編集、推敲を行い、ようやく発刊に至ります。ユーモアを大切にしながらも、実は意外と真面目に取り組んでいるのです。(笑)

これからも元気な「中里パワー」をお届けいたします。涼しくなってきましたが、皆様、体調に気をつけて。(馬目)



ボランティアのお知らせ

中里の家・中里ワークホームでは、随時ボランティアを募集しています。作業など一緒に参加して下さる方、心よりお待ちしております。まずはお電話にてお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先・連絡先

■中里の家	■中里ワークホーム
館山市中里 288-1	館山市中里 291
☎ 0470 (28) 2022	☎ 0470 (28) 2422
FAX 0470 (28) 2023	FAX 0470 (28) 2424
nakazato-ie@minos.ocn.ne.jp	nakazato-workhome@m2.dion.ne.jp

HPURL <http://www.nakazato.or.jp/>